

たのしく



【目次】

- 2p 委託販売のお店 もいちど倶楽部
第6回アトムフェスタ開催
- 3p センター見学受け入れ報告
図書紹介
- 4-5p リサイクル講座
- 6p 環境学習教材の貸し出し
西早稲田リサイクル活動センター
- 7p 新宿環境リサイクル活動の会
です！
- 8p インフォメーション

リサイクル活動センターの
ここがステキ!!
環境にやさしい
設備 その5

かんぽつざい 間伐材を使った 家具

新宿リサイクル活動センターのベンチやテーブルと椅子、もいちど倶楽部店内のレジカウンターと商品陳列棚は「新宿の森・伊那」のカラマツの間伐材※1を集成材※2として加工した木材で作られた家具です。



2階交流サロン テーブルと椅子



間伐作業の様子

新宿区は平成 20 年に友好提携を結んでいる長野県伊那市と「地球環境保全のための連携に関する協定」を締結しました。平成 21 年度からは伊那市の市有林の一部、約 900ha を「新宿の森・伊那」とし、森林の手入れを行っています。また毎年、森林整備体験ができる「自然体験ツアー」が企画されています。ツアーのご案内については『広報しんじゅく』に掲載される予定です。

間伐材の集成材で作られた環境にやさしい家具は、センターの利用者に木のぬくもりを提供しています。

※1 木の成長に合わせて森林が込み合わないよう
一部の本木を間引く過程で発生する木材
※2 小さい木材を張り合わせたもの

**地球温暖化防止に
貢献しています!!**



「長野県産材 CO₂ 固定量
認証制度」で県産材使用量
カラマツ 1.29m³、森林整備
貢献面積 0.09ha で、0.9t
の CO₂ を木製家具の中に蓄
え（固定）、地球温暖化防止
に貢献したと、平成 26 年 3
月に証明されました。証明書
は 2 階交流サロンの壁に掛
かっています。



1階もいちど倶楽部
レジカウンター



1階もいちど倶楽部
商品陳列棚



1階エントランス
2階交流サロン
ベンチ

その他
環境に
配慮した
家具等



- ① 1階もいちど倶楽部店内
の天井は国産ひのきの集
成材
- ② 1～2階サイン類は国産
杉の集成材
- ③ 2階交流サロンの本棚は
輸入タモの集成材

委託販売のお店 もいちど倶楽部

委託販売のお店「もいちど倶楽部」では、ご家庭で不用となったリユース品をお預かりし、展示販売しています。「サイズが合わなくなった」「使わなくなった」など、まだまだ着られる衣類や使用できる日用品がご家庭に眠っていませんか？

捨ててしまうのではなく、必要とされる方々に手渡し、限りある資源を大切にしましょう。



もいちど倶楽部店内



もいちど倶楽部入口

★アンケートへのご協力ありがとうございました。

もいちど倶楽部では、平成30年11月15～25日利用者アンケートを実施しました。

リデュース(ごみの発生抑制)
リユース(繰り返し使う)
リサイクル(再資源化する)

「3R」について76%の方がご存知で、88%の方が「マイバッグを持参」されているという結果でした。

また、86%の方々に「もいちど倶楽部の利用で、ごみ減量や3Rについての意識に変化があった」とうれしい回答をいただきました。

出品の際、ご参考に

①「販売したい品」の第1位は女性衣類(23%)、「購入

300人以上の方から回答をいただきました。アンケートの詳細は館内に掲示しています。(平成30年12月末～平成31年5月末予定)

したい品」の第1位は日用雑貨(19%)でした。整理したい物は衣類(男性、女性、子どもを含む)が約40%と多く、購入したい物は日用雑貨や食器・台所用品が多く計36%という傾向がわかりました。②お預かりした出品物の8割以上が売れています。(36%の方が、ご存知でした。)

購入の際、ご参考に

①毎日新たな出品物が約200点追加されています。(36%の方が、ご存知でした。)いつでも楽しめるお店です。



センター見学受け入れ報告

新宿リサイクル活動センターは、太陽光発電、屋上・壁面緑化、地中熱ヒートポンプ、間伐材を利用した家具使用など環境に配慮した施設です。ショーウィンドウでのリサイクル品の紹介や館内パネル展示などを通して、3Rの啓発推進を行っています。



■施設見学

今年も三重県、岐阜県からの修学旅行生をはじめ、区内・区外の小・中学生がセンター施設を見学し、3Rに関心を持ってもらうことができました。(写真)屋上緑化・太陽光発電



■環境学習

入国したばかりの新宿区在住の外国籍の方々に、ごみの出し方や分別方法、リサイクルの仕組みなどをサンプルやDVDを見ながら学んでもらいました。



■職場体験

今年も西早稲田中学校、落合中学校、牛込第二中学校の2年生が各3日間、「もいちど倶楽部」で職場体験をしました。受付、レジ、接客、倉庫整理、PC入力等たくさんの仕事に取り組みましたが、皆さん意欲的で、「休み時間にも仕事をしたい」という声が上がったほどです。わずかな期間ではありますが、日に日に上達していく自分を実感できたようで、「嬉しかった」「楽しかった」との感想をいただきました。環境学習やリサイクル工作は、環境問題に目を向けるきっかけとなったようです。利用者のみなさまにも温かな眼差しで見守っていただき、ありがとうございました。



図書紹介

交流サロンの左奥にある「図書コーナー」をご存知ですか？ここ数年、毎年60冊ぐらいを買い増しし、現在では500冊を超える蔵書数となりました。環境系の本を中心に子ども向けの絵本、手芸・工作、食品・料理、生活・健康、地域・歴史等の読みやすい本も数多く揃えています。貸出冊数も年々増えていて、内訳としては生活関連が全体の約半数程度、次いで料理・食品、手芸・工作が多く借りられています。特に健康指向から健康メニューや健康生活を紹介した本の人気が高まっています。



本棚の上に「おすすめ図書」として人気のある本や面白い本をご紹介します。貸出は区民の皆様を対象

に、お1人3冊まで2週間以内となっています。読書スペースもありますので、お気軽にお立ちよりください。

平成30年度は「子ども向け環境紙芝居」(6話分×2セット)を購入しました。資源とごみ、地球温暖化、エネルギー、森林や海の環境、生き物など、今注目されている環境問題をわかりやすく伝える内容になっています。イベントや講座等で活用していただけます。DVDやパソコンでの映像とは一味違った見せ方は子ども達にもきっと響くものがあるのではないのでしょうか。今後貸出を開始する予定です。ご希望の方は事務所窓口にお尋ねください。ご利用お待ちしております。



紙芝居の枠は手作りです

11月4日(日) 第6回アトムフェスタ開催

新宿リサイクル活動センターと高田馬場福祉作業所の合同イベント「第6回アトムフェスタ」を開催しました。当日は少し雨が降ってしまいましたが、約740人の来場がありました。

1階から4階まですべてのフロアが大人から子どもでいっぱいになり、それぞれ、リサイクル工作やク

イズなどを楽しんでいました。2階と4階のイベントステージでは、ダンス、パネルシアター、バンド演奏、バルーンアートなどいろいろなプログラムのほか、新宿環境リサイクル活動の会の協働講座で作られた衣類や小物を紹介するファッションショーも行われ、フェスタに華を添えました。



模擬店ではカレー、焼きそばなどを販売



ペットボトルリングを使ったマスコット作り



マジックのステージショー

リサイクル活動センターでは毎年イベントを開催しています！

各団体・企業によるリサイクル工作ブースや景品がもらえる館内スタンプラリーなど大人から子どもまで楽しめる内容です。

◆新宿リサイクル活動センター

- ・こどもまつり(3月上旬)
- ・アトムフェスタ(11月上旬)

※その他に、新宿区内の各地域で開催されるイベントやお祭りにセンター職員が「リサイクル工作」でブース出店しています。(例：大久保地域センターまつり、新宿エコライフまつり、ふれあいフェスタ、まちの先生見本市！等)

◆西早稲田リサイクル活動センター

- ・西早稲田リサイクルまつり(6月上旬)



こどもまつりステージショー

リサイクル講座

リサイクル工作

■イベント会場

地域センターや新宿区関連のたくさんのおまつりの会場にリサイクル工作講座のブースを出展しています。多くの方にリサイクル工作を体験して「楽しかった」「作ってよかった」と思っただけのように検討を重ねています。

「簡単に捨ててしまっているこんなものが、こんな風に利用できるのか!」という小さな発見と感動を作品と一緒に持ち帰っていただく事が大きな目的です。



「新宿エコライフまつり」
エコギャップを使ってコマ作り
(6月2日 エコギャラリー新宿)



「アット@展」
とうがらしのオブジェ作り
(9月15日 新宿地域交流館)

■出前講座

新宿区内の小学校の授業や課外活動、また地域センターの利用者向けに出前講座をしています。主催者の意向に沿った講座内容を検討し、道具や材料も準備して会場に出向きます。パンフレットや資料を利用して、資源・ごみや3Rについての理解を深めてもらってから、工作に取り組みます。作り手のこだわりや各々の個性があふれた作品の表情も様々で「大変だったけど素敵なものができた」「楽しかった」という感想もこぼれてきます。



ダンボールの
モザイクフォトスタンド
(1月12日 東戸山小学校)



ダンボールキャンバスに葉っぱのフロッタージュ
(12月1日 余丁町小学校)



広告チラシを使ってブローチ作り
(3月開講予定)



紙パックを使ってブーケ作り
(9月19日 高田馬場地域交流館)

■直営・協働講座

厳選して集めたリサイクル素材やあまり馴染みのない道具を使った作品も作ります。

子ども向け講座は小学校の休みの日に、学校や家庭では体験できないようなプログラムを中心に行っています。夏休みの宿題で

頭を悩ませている子ども達は、ぜひ参加してください。

大人向けの講座では、家のなかに飾れる、雰囲気のあるリサイクル素材を使った小物作りが人気です。細かい作業は一苦労ですが講師が丁寧にサポートします。



電子オルゴール作り
(4月28日
新宿リサイクル活動センター)



紙パックを使ってびっくり箱づくり
(7月22日 新宿リサイクル活動センター)



紙パックを使ってミニミニ正月かざり
写真左が完成品
(12月15日 新宿リサイクル活動センター)

3R区民リーダー育成講座



実演練習を行いました



3R推進キャンペーン会場で(10月14日
新宿駅西口イベントコーナー)

Rを実践することは大切なことです。そのために知識を深めしくみを知って、クイズやゲームのスタイルで多くの人たちに伝えるノウハウを学ぶ内容でした。参加者はどなたも積極的に楽しそうに学ばれていました。またチームワークも抜群でした。新宿区の3R推進キャンペーン(右上写真)で、容器包装3Rのビンゴゲームでブース出展し、200人以上の方に参加してもらいました。

エコ・クッキング

12月13日、東京ガス新宿ショールームにてエコ・クッキング講座を開催しました。メニューはオムライス、ホットサラダやデザートで、食材の特性に気を付けることでフライパンを一度も洗わず効率よく使用して調理をしました。エコ・クッキングは調理の段階だけでなく、地産地消や食品ロスをしなないように必要な量だけ買うよう心掛けるなど上手な買い物の仕方や生ごみの捨て方、食器の洗い方に気を付けることも重要だそうです。



きれいに盛り付けて完成

一つ一つは小さなことでも、無理をせず日々の料理の中で続けることで、大きな成果になることを実感できました。最後はみんなで出来上がったオムライスを実食です。エコに気を付けながらフライパン1つとグリルだけで調理したオムライスセットは絶品でした。



東京ガス新宿ショールームのクッキングスタジオ

わくわく書育ランド2019 書初め会



ことに励みました。小学生の真剣な姿がとても印象的でした。その後は和田先生による書道パフォーマンスです。今年は約220×180cmの一枚紙の和紙に大筆で雄大で美しい字を書かれました。大きな紙に迫力のある筆さばきで書かれた作品に参加者一同から驚嘆の声が。作品の前で記念写真を撮り、書初め会は終了しましたが、参加者から「とても良かった」との言葉をいただきました。来年も実施予定です。みなさまのご参加をお待ちしています。

リサイクル講座の募集案内は新宿区発行『広報 しんじゅく』、またはリサイクル活動センター発行『講座・講習会』に掲載され、往復はがきでの申し込みが必要です。新宿区在住・在勤・在学の方が対象です。

イベント会場での講座開催予定はリサイクル活動センター発行『講座・講習会』に掲載され、講座への参加申し込みは不要です。

環境学習教材の貸し出し

新宿リサイクル活動センターには、環境学習の貸し出し教材がいくつかあります。『ハイブラ君』はプラスチック製品を捨てる時に「資源」「ごみ」のどちらに分別するかを学ぶ手作りのゲームです。

アルミ缶のリサイクルについて考える教材は、ブロックの重さを体感したり、アルミ缶の原料のサンプルや視聴覚資料があります。

ごみ分別ゲームでは、生活の中から出る様々なごみの正しい分け方を学べます。毎日たくさん出るごみの処理には多くの手間や費用がかかり、最終処分場のごみ受け入れ能力も限界に近づいてい

ます。私たち一人ひとりが積極的に3Rの行動をとることは待ったなしの課題です。

お気軽に環境学習教材をご利用ください。

〔問合せ〕新宿リサイクル活動センターまで。

電話：5330-5374 ファックス：5330-5371



ハイブラ君

西早稲田リサイクル活動センター

リユース家具の展示販売



西早稲田リサイクル活動センター店内

新宿区で不用になった再利用できる家具を無料で回収し、清掃と簡易な修理や塗装を行い、次の人が気持ちよく使えるようにしてから販売しています。毎月約 60 点の商品が西早稲田リサイクル活動センターの展示場に並びます。

- ・営業時間は月曜日を除く午前 10 時から午後 5 時
- ・家具無料回収の申込、商品のお問合せは上記まで



電話や窓口での申込から約 2 週間以内に回収日時（日曜・祝日を除く開館日）の連絡を入れ、訪問までは約 3 週間です（2月現在）。職員 2 名で部屋の中から運び出しと積み込みをします。申込時の聞き取りのほか、訪問当日にも現品を見て判断していますが、傷みがはげしかったり、大きすぎて引き取り手を見つけないなど再利用が難しい家具は回収をお断りしています。また、雨天は日程変更させていただく場合がありますので、余裕をもって早めにお申込みください。

家具長持ち講座（DIY講座）

椅子座面の張替え体験講座を 12 月 15 日に行いました。講師が手順や修理のコツを丁寧に教え、参加者は慣れない道具を使いながらも各々満足のいく出来栄でした。



西早稲田リサイクルまつり

3R 活動啓発を目的としたまつりを 6 月 9 日に開催しました。地元の町会、商店会、リサイクル活動団体、



その他企業等の協力を得てリサイクル工作、おもちゃ病院、模擬店など多くの来場者でにぎわいました。

環境リサイクル講座

新宿環境リサイクル活動の会です！

楽しくてためになる生活の知恵をお伝えする環境講座を、センターと共に協働開催しています。講師はみんな新宿区民です。



Kinugawa

講座・講習会 4月から9月までの予定

講座の申し込みは「広報しんじゅく」をご覧ください

4月	17日(水)	新聞紙からペパバッグ作り	午後B
	27日(土)	Yシャツからエプロン作り	午後B
5月	17日(金)	バスタオルからぞうり作り①	終日
	28日(火)	環境リサイクル最新事情(杉並清掃工場見学)	午後A
6月	18日(火)	古布から夏のリバーシブル帽子作り	終日
	27日(木)	古布から夏のブラウス作り	終日
7月	17日(水)	傘の布からマイバッグ作り	午後B
	25日(木)	夏休み、古布からアームカバーとシュシュ作り+打ち水	午後B
8月	17日(土)	夏休み、バスタオルからぞうり作り②	終日
9月	18日(水)	古布からエプロンドレス作り	終日

午後A…13～15時
午後B…13～16時
終日…10～16時

人気講座「バスタオルからぞうり作り」がテレビで放映されました！

「ぞうり作り」は会で長年人気のある講座の1つです。この人気講座に、なんと J:COM(ジェイコム) というテレビ局が取材にやって来ました！

ぞうりの材料は「家庭で使わなくなったバスタオル」。これを3センチ幅程度の短冊状に裂き、それをビニールひもに編んでいきます。裂くのが少し力技ですが、意外とストレス解消になります。バスタオルは厚みがあるので、編み進むのが早く、色もカラフル。汗の吸いこ

みがよく、履き心地もバツグンです。

取材日は、大きなカメラを持った取材スタッフの方が、1つ1つのシーンを丁寧に撮っていきます。受講生は、最初は少し緊張していましたがすぐに慣れ、制作に没頭していきま

ました。取材の様子はその日の夕方のニュースですぐに放映されました。この会が、地球環境を守りたいという気持ちから講座開催を続けていることが伝えられ、ぞうりの作り方も具体的に紹介されました。画面全体からは、講座を教える活動の会の講師の笑顔と、楽しそうに制作する受講生の皆さんの様子がたくさん観られました。



◆ 委託販売のお店 もいちど倶楽部

新

賢く♪楽しく♪リユースしましょう♪

もいちど倶楽部では、ご家庭で不用となった衣類や日用品をお預かりし、展示販売しています

場 所: 新宿リサイクル活動センター1階
営業時間: 午前10時～午後4時(木曜は正午まで)
休 館 日: 月曜日(ただし月曜日が休日の場合は開館、直後の平日が振替休館)



- ★購入は誰でも OK !
- ★出品するには出品者登録と予約が必要です。出品者登録は、新宿区在住・在勤・在学の 18 歳以上の方ができ、登録をするには本人確認書類と、区外の方は在勤証明書、学生証も必要です。
- ★お一人につき 1 回あたり 15 点まで出品できます。(出品料: 1 回 100 円)
- ★予約日時にご来所いただき、お値付けなど出品作業をしていただきます。
- ★出品物は約 3 週間展示します。(精算時に精算金と返品物をお渡しします。)

◆ 廃食油の回収

新 西

ご家庭で使い終わった天ぷら油(廃食油)を回収します。お料理後の油を十分に冷ましペットボトルに入れて、しっかり蓋をしてお持ち下さい。(賞味期限が切れた食用油の回収もしています。栓をしたままでお持ちください。)



- ※廃食油はご家庭の使用済み食用油のみです。
- ※食用以外のものは絶対に入れないで下さい。
- ※ペットボトル以外での回収はしていません。

【回収場所】各事務窓口

◆ 小型電子機器の回収

新 西

ご家庭で使わなくなった小型電子機器を回収しています。取り外しが可能な電池、バッテリーを外してお持ちください。また個人情報記憶媒体を外すか、消去してください。回収した小型電子機器等は返却できません。



【回収品目】①携帯電話 ②デジタルカメラ ③ポータブルビデオカメラ ④携帯音楽プレーヤー ⑤携帯ゲーム機 ⑥電子辞書 ⑦ポータブルカーナビ ⑧電卓 ⑨リモコン、ACアダプター、ケーブル等附属品

【回収場所】各事務窓口

◆ フードドライブ
ご家庭で余っている食品の回収

新 西



区内の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付し、食事に不自由している方々への支援になります。

【新 宿】毎月第4日曜日 午前9時～午後5時
【西早稲田】毎月第4日曜日 午前10時～午後3時

- ◆お米(白米)・パスタ ◆缶詰(肉、魚、野菜、果物など)
- ◆インスタント・レトルト食品(冷凍・冷蔵食品は除く)◆調味料(食用油、醤油、味噌、砂糖など) ◆嗜好品(菓子、インスタントコーヒー、お茶など) ◆乾物(乾麺、海藻など)
- ◆飲料(アルコール類は除く) ◆乳幼児食品(粉ミルク、ベビーフード、離乳食など) ◆健康食品(栄養補助食品、サプリメントなど)

【注意】未開封で、包装や外装が破損していないもの。賞味期限が明記されていて、期限が1ヶ月以上先のもの。生鮮食品以外のもの。冷蔵、冷凍食品でないもの。ビン詰め食品でないもの。包装や外装を他の物に取り替えていないもの(お米を除く)

◆ 資源回収ステーション

新 西

びん、缶、ペットボトル、ペットボトルキャップ、牛乳パック、白色トレイ、アルミ付紙パック、乾電池、インクカートリッジの回収ボックスが1階玄関入り口にあります。資源の分別回収にご協力ください。また、センター見学に訪れる児童や学生のみならず、3Rの実践を学べるコーナーとなっています。

